

SAMPLE

感染症対策



株式会社ドクタートラスト

本日のセミナーの目的

1. 様々な感染症の種類と特性について知る
2. 感染症の正しい予防法を実践できる

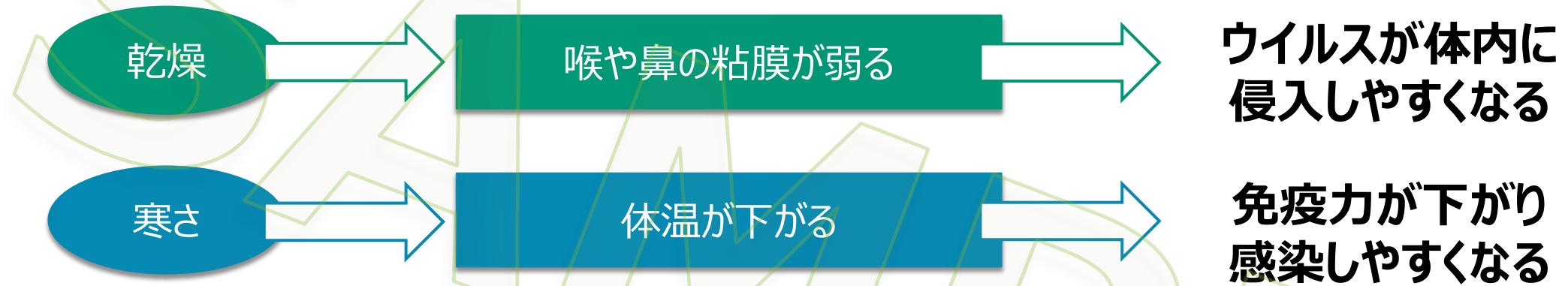
本日の目次

1. インフルエンザ、コロナウイルス
2. 感染性胃腸炎（ノロウイルス）
3. 感染症の予防法
4. 感染してしまったら



なぜ冬に感染症が流行しやすいのか

人間の免疫力の低下



ウイルスにとって最適な環境

低温・低湿度な環境（温度 16°C 以下 / 湿度 40%以下）

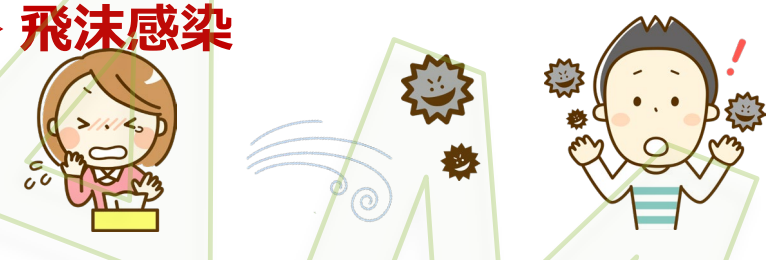



ウイルスが長く生存



新型コロナウイルス感染症について

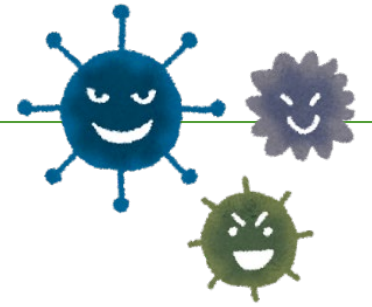
発熱・喉の痛み・長引く咳・強いだるさが特徴のウイルス性の風邪の一種

感染経路	<p>➤ 飛沫感染</p>  <p>感染した人の咳やくしゃみの飛沫からウイルスを吸い込む</p> <p>➤ 接触感染</p>  <p>感染した人が触れた吊り革やドアノブからウイルスが手に付着し、その手で鼻や口に触れる</p> <p>感染</p>
症状	発熱・喉の痛み・長引く咳・強いだるさ・息苦しさ など
治療方法	対症療法

インフルエンザと風邪のちがい

	インフルエンザ	風邪
初発症状	発熱・悪寒・頭痛	鼻や喉の乾燥感・くしゃみ
主な症状	発熱・筋肉痛・関節痛	鼻水・鼻づまり
悪寒	強い	軽い・短期間のみ
発熱	38～40℃（3～4日間）	ないか微熱
全身痛・筋肉痛・関節痛	強い	ない
倦怠感	強い	ほとんどない
鼻水・鼻づまり	発症後期にある	発症初期からある
喉の痛み	強い	軽い
重症化	することがある	まれ

感染性胃腸炎とは



主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎

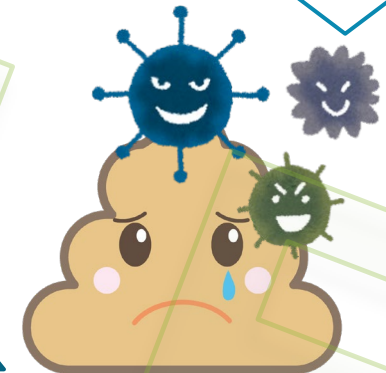
原因となるウイルス

- ✓ ノロウイルス
 - ✓ ロタウイルス
 - ✓ サポウイルス
 - ✓ アデノウイルス
- など

人間の腸管内で
どんどん増殖



1gあたり
100万個～10億個
のウイルス



100個以下のウイルスでも感染する非常に強い感染力

正しい手洗い

必要物品

- ハンドソープ
- 使い捨てペーパータオル
- 爪用ブラシ

タイミング

- 外出から帰ったとき
- 電車や公共の施設など人混みに行ったあと
- 飲食の前（間食も含む）
- トイレのあと
- 不潔なもの（ゴミや汚物など）に触れたあと
- 生肉・生魚・卵に触れたあと
- 咳やくしゃみをしたあと
- 咳やくしゃみをしている人に接したあと
- 動物に触れたあと
- マスクの着用前・着用後

15～20秒
2度洗いも
オススメ

マメに 正しい手の洗い方

政府広報オンライン

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2 手の甲をのぼすようにこすります。

3 指先・爪の間を念入りにこすります。

4 指の間を洗います。

5 親指と手のひらをねじり洗います。

6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

マメに手洗い、マメにマスクでインフルエンザ予防！

厚生労働省 さら詳しい情報は… インフル 厚労省 検索

他人に感染させないために

インフルエンザウイルス排出期間



仕事は必ず
休みましょう



新型コロナウイルスは発症後5日間は
他人に感染させるリスクが高い

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーサポート」より

最低でも解熱後2日かつ発症後5日過ぎるまで出勤は控える！

発症して3日経った！
もう熱はないし
仕事へ行こう！



感染